

1 学校教育目標（めざす児童の姿）

○心豊かな子ども ○自ら学ぶ子ども ○体の丈夫な子ども

2 学校経営の理念

○児童一人一人が自らの個性を生かし、将来にわたって自己実現を図るとともに、社会の一員としての役割を果たせるよう、その基盤づくりに努める。

○「すべての教育活動は、児童のためにある。」という視点に立ち、教育にあたる。

3 学校経営の方針

児童指導をすべての教育活動の基盤にする。

※ 児童指導は全教育活動の基盤であり、すべての教育活動に先立って、最優先で行う。

4 努力点と具体策

1 基本的な生活習慣の育成に努め、心の教育の充実を図る。【心づくり】

- (1) 明るいあいさつと大きな返事の指導に努める。
- (2) 規範意識向上と道徳性の涵養を目指した道徳指導に努める。
- (3) 一人一人の「よさ」や「可能性」を伸ばすきめ細かな指導に努めるとともに、褒めて励ますことで自己有用感を高めることに努める。
- (4) 児童・保護者との信頼関係づくりを基盤として、居がいのある学級づくりに努める。
- (5) 人権意識を高めると共に、教育相談の充実を図り、問題行動の予防や早期対応に努める。
- (6) ボランティア活動の推進に努める。

2 学習習慣の育成に努め、自学力を高め、学力の向上を図る。【頭づくり】

- (1) 主体的・対話的で深い学びを通して、伝え合う力の向上に努める。
- (2) 学習意欲の向上を図り、自ら学び、自ら考える力の育成に努める。
- (3) 個に応じたきめ細かな指導の工夫に努める。
- (4) 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進に努める。
- (5) 望ましい読書習慣の形成に努める。

3 健康で安全な生活習慣の育成に努め、健康の増進と体力の向上を図る。【体づくり】

- (1) 「城南っ子のやくそく」「城南っ子の約束一校外」の徹底に努める。
- (2) 健康の増進を図り、全校生の欠席ゼロに努める。
- (3) 生活習慣や食に関する適切な指導に努める。
- (4) 性教育・薬物乱用防止教育による自他の生命尊重の指導に努める。
- (5) 活動量豊富な体育授業の展開と体育的行事への積極的な取組で、体力の向上に努める。

4 信頼される学校づくりに努め、地域とともにある学校を目指す。【家庭・地域との連携】

- (1) 開かれた学校経営に努める。
- (2) 地域の方との交流活動を通して、人との温かな関係づくりに努める。
- (3) 学校・家庭・地域の教育的役割を明確にし連携を深め「共に育てる」体制づくりに努める。

5 中学校との連携・協力を通して、系統的連続的な指導や支援を推進する。【小中一貫教育】

- (1) 中学校との連携した行事を実施することで、児童の中学校理解や不安解消に努める。
- (2) 中学校との連携した指導に努め、新たな不登校の防止を図る。